

Break Through

茨城県工業技術研究会だより

2019年3月 Nb26

目次

- P.1 ー第44回通常総会・特別講演会開催ー
- P.2 ー経済講演会ー
「中小企業との連携や
先端技術の橋渡し役について」ほか
- P.3 ー少人数オーダーメイド研修ー
ー各技術部会の活動ー 機械技術部会
- P.4 電子応用技術部会, 材料・表面技術部会
- P.5 交流企画
- P.6 政策提言 その他お知らせ

ー第44回通常総会・特別講演会開催ー

茨城県工業技術研究会の第44回通常総会が、平成30年7月11日、水戸京成ホテルにおいて開催されました。また、総会とあわせて「あなたの知らないヤクルトレディの世界」と題した特別講演会を開催し、水戸ヤクルト販売株式会社 代表取締役の内藤学氏よりご講演を頂き、58名の方が参加されました。

1) 第44回通常総会

- ・平成29年度事業・決算・監査報告案および平成30年度事業計画、予算案が原案通り承認されました。
- ・平成29年度会員表彰が行われ、3企業の社員の方が受賞されました。

会員表彰受賞の方々

○製造生産プロセス・製品技術開発部門

- ・平沼産業株式会社 飯塚 玲 様, 北中 宏司 様
「高性能の水分測定装置を開発」
- ・有限会社飛田理化硝子製作所 木植 秀之 様
「ナノスケール直径の石英ガラスを開発」
- ・水戸暖冷工業株式会社 箕輪 義一 様
「空気調和機の軽量化・短納期・低コストを実現」



2) 特別講演会

演題：「あなたの知らないヤクルトレディの世界」

講師：水戸ヤクルト販売株式会社 代表取締役 内藤 学 氏
内容：

本講演では、ヤクルトのビジネスモデルとしてヤクルト本社の商品開発力を支えるヤクルトレディの宅配力（人間力）の重要性をお話しいただきました。また昨今、働き方改革が求められておりますが、ヤクルトでは託児所を全国約1,200ヶ所で併設しており、働きやすい環境作りについて早く取り組んだ事例についてもご紹介いただきました。

講師の内藤氏は社会人落語家「好文亭文文」としてもご活躍されており、本講演でも匠な話術で会場を盛り上げていただきました。

3) 茨城県施策等の紹介

- ・『新しい茨城づくり』政策ビジョン

Break Through

会員企業の皆様への情報提供などを目的に、茨城産業人クラブと共催により講演会を開催しました。

●経済講演会 講演「中小企業との連携や先端技術の橋渡し役について」

- ・実施日：平成30年5月23日（水）
- ・参加者：77名
- ・講師：国立研究開発法人産業技術総合研究所
イノベーション推進本部 地域連携推進部
部長 美濃輪 智朗 氏



●経済講演会 講演「人生100年時代の生き方ライフマネジメント」

- ・実施日：平成30年7月10日（火）
- ・参加者：114名
- ・講師：一般社団法人日本ライフウェルネス協会理事長
統合自然医科学院インテグラシー院長
石川 善光 氏



●経済講演会 講演「IoTで変革する社会とモノづくり ～つながるモノづくりに向けた日立の取組み～」

- ・実施日：平成30年10月16日（火）
- ・参加者：97名
- ・講師：株式会社日立製作所 社会イノベーション事業推進本部
アーバン&ソサエティ推進本部 公共企画本部 担当本部長
IVI 理事 堀水 修 氏



【パネルディスカッション】

- ・テーマ：「中小企業のIoT導入と今後の展開について」
- ・パネラー：株式会社三友製作所
代表取締役社長 加藤木 克也 氏
株式会社ヒバラコーポレーション
代表取締役社長 小田倉 久視 氏
ペンギンシステム株式会社
代表取締役社長 仁衛 琢磨 氏
株式会社アイ・コネクト
代表取締役社長 大久保 賢二 氏
株式会社日立製作所 社会イノベーション事業推進本部
担当本部長 堀水 修 氏
- ・コーディネータ：茨城県産業技術イノベーションセンター
センター長 大カ 賢次 氏



●新春経済講演会 講演「地域の発展に対する常陽銀行の取組み」

- ・実施日：平成31年2月5日（火）
- ・参加者：119名
- ・講師：株式会社常陽銀行 取締役頭取 笹島 律夫 氏



Break Through

—少人数オーダーメイド研修—

会員企業の皆様の人材育成をサポートする「少人数オーダーメイド研修」の結果をお知らせします。

●「機械学習を用いた人検出アルゴリズムの構築」

- ・ 期 間：2日間
- ・ 受講者：株式会社ヒューマンサポートテクノロジー 1名
- ・ 内 容：

人検出に関連する技術開発を行うため、機械学習を用いた人検出手法の概要説明と環境構築を行いました。

今回対象としたのは OpenPose という手法で、画像の中で人の関節部位を推定し、そこから頭や手足を検出することができます。また、画像に映る複数の人を検出でき、環境によっては動画像の人もリアルタイムで検出することができます。

研修1日目は概要説明と開発環境の構築を行い、2日目は実習を行いました。OpenPose が利用できることを確認して、研修を終了しました。



—各技術部会の活動—

各技術部会及び交流企画の平成30年度の活動状況をお知らせします。

◀機械技術部会▶

●「形状測定セミナー」

- ・ 実施日：平成30年9月26日（水）
- ・ 参加者：8名
- ・ 内 容：

アメテック株式会社テーラーホプソン事業部より講師をお呼びし、講演と見学によるセミナーを実施しました。講演では、表面粗さ測定機と真円度測定機について、測定原理、規格の変遷、パラメータの有効活用方法等の測定に関する様々な内容について丁寧に説明していただきました。また、テーラーホプソン製の測定機に関わる最新の技術情報についても提供していただきました。

見学では、講演で解説いただいた表面粗さ測定機と真円度測定機について、測定デモを行いながら装置の特徴や使い方について説明していただきました。

本セミナーを通じて、測定原理や規格の変遷などの製品の形状評価に必要な知識を学ぶとともに、評価に必要なパラメータの有効活用方法についても理解を深めていただきました。



《電子応用技術部会》

● 「「簡単IoT」を体験！稼働監視実践セミナー」

- 実施日：平成30年11月7日（水）
- 参加者：10名
- 内 容：
県の「中小企業IoT等自動化技術導入促進事業」との共催により、高機能PLCに関するセミナーを行いました。
このセミナーでは、講師である株式会社高木商会の迎川敬太氏、高橋弘人氏より、設備稼働監視への活用事例として、Webサーバーの機能を持つ高機能PLCをつなぐだけで、既存の生産ラインなどの設備（既存PLC）から情報収集し、生産状況を見える化できるシステムについて、操作実習を通して学んでいただきました。

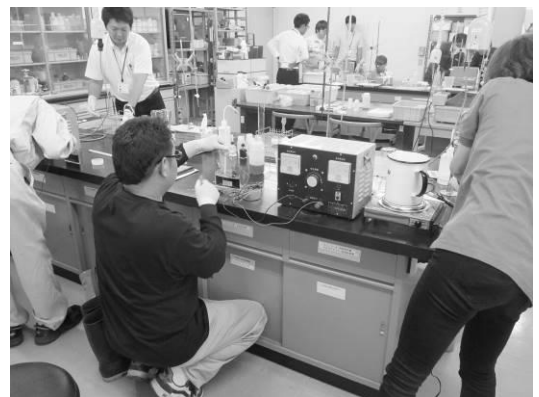


《材料・表面技術部会》

● 「めっき液管理の実習セミナー」

- 実施日：平成30年7月6日（金）
- 参加者：18名
- 講 師：

有限会社カシムラ工業所	鹿志村 高道 氏
双葉メッキ工業株式会社古河工場	矢澤 啓次 氏
株式会社クロス	石浜 貞夫 氏
茨城プレイング工業株式会社	武石 教令 氏
株式会社山本鍍金試験器	秋山 勝徳 氏
- 内 容：
本セミナーでは、「めっき作業」と「めっき液管理」を実習形式で行いました。通常業務で経験できる機会が少ない、不調めっき液の調節作業や酸・アルカリ中和滴定作業なども体験いただきました。



《交流企画》

●「生産工程のモッタイナイ改善セミナー」

- ・実施日：平成30年10月11日（木）
- ・参加者：24名
- ・内 容：
生産活動で、使われる多くの資材とエネルギー、そして同時に作られる多くの「モッタイナイ（＝廃棄物等のロス）」を「物量」と「金額」で見える化し、改善に導く手法の『マテリアルフローコスト会計』について、座学で基礎的な講義を行った後、グループ演習を行い、マテリアルフローコスト会計に対する知見を深めていただきました。



●「茨城大学工学部研究室訪問交流会」

- ・実施日：平成30年11月27日（火）
- ・参加者：約120名
- ・内 容：
工学部の組織、教育システムの改革や就職状況のご説明の後、講演会では、「グリーンデバイス教育研究センターの活動報告」と「防災セキュリティ技術教育研究センターの活動報告」についてご説明していただきました。
研究室訪問では、6つの工学部附属教育研究センターの研究室や、2つの「注目の研究室」を訪問し、研究成果等をご紹介いただきました。



●「茨城大学理学部研究室訪問交流会」

- ・実施日：平成31年3月5日（火）
- ・参加者：約50名
- ・内 容：
理学部の教育研究や就職状況のご説明の後、講演会では、「量子線を基軸とする科学と産業」と「カロリー制限による放射線発がんの抑制」についてご講演いただきました。
研究室訪問では、4つの研究室を訪問し、研究成果や所有する設備をご紹介いただきました。



●「企業見学会及び交流会」

- ・実施日：平成31年3月14日（木）
- ・参加者：6名
- ・内 容：
ひたちなか市の株式会社三和精機を見学させていただきました。同社は、金型設計製造技術やプレス加工技術に優れ、精密プレス金型製造からプレス加工部品、アルミサッシ、複写機部品、自動車部品等々の製造を行っています。
金型の製造現場を見学し、参加会員との活発な意見交換も交わされました。



Break Through

《政策提言》

●「県施策案についての意見交換会」

- 実施日：平成30年10月23日（火）
- 参加者：役員10名
- 内容：

研究会役員と県産業戦略部技術革新課との意見交換を行いました。工業技術研究会事業内容の強化案、次年度の重要施策案（ビジネス創出支援、イノベーション創出につながる先導的な研究分野）をテーマに、さまざまな意見交換を行いました。



DVD・ビデオをご利用ください

工業技術研究会では、ものづくりに関わる加工技術や品質管理技術等の教育用DVD・ビデオを所有しており、会員の皆様に無料で貸し出しを行っております。教育用のテキストも添付されておりますので、今後の企業活動に是非ご活用ください。貸し出しをご希望の方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

●DVD

- 「生産管理 実践品質管理講座」全5巻
- 「経営 ものづくり現場の基本」全5巻
- 「生産管理 工程ばらしのノウハウ」全4巻
- ものづくり日本の未来を担う「茨城の若き挑戦者たち」など



●ビデオ

- 金属の知識 全2巻
- 電気の知識 全3巻
- 切削加工技術 全3巻
- PL 戦略ビデオシリーズ 全4巻
- メカトロニクスの知識 全4巻
- ISO9000 の実際 など

新規会員を募集しております

さまざまな機会に、新規会員拡充のために宣伝をしております。ご紹介いただける企業様がいらっしゃいましたら、事務局までご一報ください。

発行：茨城県工業技術研究会

■事務局

〒311-3195 東茨城郡茨城町長岡 3781-1
茨城県産業技術イノベーションセンター内
TEL 029-293-7212 FAX 029-293-8029

■入会手続

- 年会費 10,000円
- 入会方法 事務局にご連絡ください。
- ホームページアドレス
<http://www.ibaraki-tec.com/>